

平成24年度

事 業 報 告 書

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで

目次

1 学校法人の概要

I / 建学の精神	1
II / 学校法人の沿革	
III / 学校法人が設置する学校、附属施設等（平成24年5月1日現在）	
IV / 所在地一覧	
V / 役員等一覧（平成25年5月29日現在）	
VI / 設置する学校・学部・学科等の入学定員・学生数などの状況（平成24年5月1日現在）	
VII / 平成25年度入試の状況	
VIII / 平成24年度卒業等の状況	
IX / 就職・進学状況	

2 事業の概要

5

3 財務の概要

I / 平成24年度収支総括表	7
II / 平成24年度消費収支総括表	
III / 貸借対照表	
IV / 財産目録	
V / 経年比較（平成20年度～24年度）	
VI / 主な財務比率（平成20年度～24年度）	
VII / 監査報告書	

1 学校法人の概要

I. 建学の精神

1. 建学の理念

人間性に支えられた高度な工業技術者を広く学術の研鑽を通じて育成する

2. 教育目標

豊かな人間性の錬成とすぐれた工業技術者の育成

3. モットー

人を育て技術を拓く

4. 目的（行動する目標）

- (1) 国際社会で、職場で尊敬され、頼りにされる高度技術者の育成
- (2) 未知の分野に立ち向かうことの出来る気力と自信を持った技術者の育成
- (3) 世界に向かって「夢」を発信する西日本工業大学の建設

5. 教育方針

- (1) 徳育を最重要課題とし、知育、体育がこれを助ける教育の実施
- (2) 産業界を支える自立した実務型技術者・研究者・経営者・起業家の育成
- (3) 学生の長所を伸ばすきめ細かな教育の実現

II. 学校法人の沿革

昭和 27 年	学校法人九州工業学園設立
昭和 42 年	西日本工業大学開学 設置学部学科 工学部 機械工学科、電気工学科 定員各 80 名 (場所：福岡県京都郡苅田町大字新津 1633 番地) 初代学長 嘉村 平八 就任 二代学長 大倉 三郎 就任
昭和 43 年	工学部 土木工学科、建築学科を設置 定員各 40 名
昭和 46 年	工学部 土木工学科、建築学科の定員変更 定員各 80 名
昭和 52 年	三代学長 有田 一壽 就任 四代学長 許斐 貢 就任
昭和 53 年	学園分離により学校法人西日本工業学園と改称 (場所：福岡県京都郡苅田町新津一丁目 11-1) 初代理事長 有田 一壽 就任
昭和 63 年	五代学長 井上 順吉 就任
平成 4 年	工学部 臨時入学定員増（平成 4 年度から平成 11 年度まで） 機械工学科 130 名、電気工学科 140 名、建築学科 110 名
平成 5 年	六代学長 岡部 淳一 就任
平成 9 年	工学部 編入学定員を設定 機械工学科 4 名、電気工学科 5 名を、土木工学科 2 名、建築学科 2 名
平成 10 年	七代学長 坂田 弘 就任
平成 11 年	二代理事長 入江 伸明 就任
平成 12 年	工学部の定員変更 機械工学科 100 名、電気工学科 80 名を 110 名、建築学科 100 名、及び臨時定員増の延長認可（平成 15 年度まで）
平成 14 年	八代学長 坂本 正史 就任
平成 15 年	工学部 学科名称の変更 機械工学科を機械システム工学科に、電気工学科を電気電子情報工学科に、土木工学科を環境都市デザイン工学科に変更
平成 16 年	工学部 情報デザイン学科を新設 定員 75 名、3 年編入学 5 名 工学部の定員変更 機械システム工学科 90 名（3 年編入 2 名）、電気電子情報工学科 90 名（3 年編入 2 名）、環境都市デザイン工学科 60 名、建築学科 75 名 小倉にサテライトキャンパス開設（平成 18 年まで） 大学院工学研究科修士課程（生産・環境システム専攻）を開設 定員 10 名

平成 18 年	学校法人西日本工業学園の所在地変更 (場所：福岡県北九州市小倉北区室町一丁目 2-11) 小倉キャンパス開校 (場所：福岡県北九州市小倉北区室町一丁目 2-11) デザイン学部 建築学科、情報デザイン学科を開設 定員各 75 名、3 年編入学 2 名、5 名 工学部 建築学科、情報デザイン学科の募集停止 工学部入学定員の変更 機械システム工学科 110 名、環境都市デザイン学科 40 名
平成 19 年	工学部学科名称の変更 環境都市デザイン工学科を環境建設学科へ変更
平成 20 年	三代理事長 鹿田 磨樹 就任
平成 21 年	九代学長 菊池 重昭 就任 大学院・地域連携センターを開設 (場所：福岡県北九州市小倉北区大門 1 丁目 5-1) 小倉学生会館を開設 (場所：福岡県北九州市小倉北区室町 3 丁目 3 - 11) 工学部学科を改組 総合システム工学科 (定員 165 名、3 年編入学 4 名)、デジタルエンジニアリング学科 (定員 75 名、3 年編入学 2 名) を設置 工学部 機械システム工学科、電気電子情報工学科、環境建設学科の募集停止
平成 25 年	学園創立 60 周年・開学 45 周年記念事業 おばせキャンパスをリニューアル (新本館を建設)

Ⅲ．学校法人が設置する学校、付属施設等 (平成 24 年 5 月 1 日現在)

学 校	学部・研究科	学科名	摘 要
西日本工業大学	工学部	総合システム工学科	
		デジタルエンジニアリング学科	
		機械システム工学科	平成 21 年 4 月 募集停止
		電気電子情報工学科	平成 21 年 4 月 募集停止
		環境建設学科	平成 21 年 4 月 募集停止
	デザイン学部	建築学科	
		情報デザイン学科	
	大学院 工学研究科	修士課程 (生産・環境システム専攻)	

付属施設等	
情報科学センター	
総合実験実習センター	
地域連携センター	
小倉学生会館	学生寮他

Ⅳ．所在地一覧 (平成 24 年 5 月 1 日現在)

施設名等	所在地	電話番号
学校法人 西日本工業学園	〒 803-8787 北九州市小倉北区室町 1 丁目 2 - 11	093-563-2228
西日本工業大学おばせキャンパス	〒 800-0394 福岡県京都郡苅田町新津 1 丁目 11 - 1	0930-23-1491
西日本工業大学小倉キャンパス	〒 803-8787 北九州市小倉北区室町 1 丁目 2 - 11	093-563-2221
地域連携センター	〒 803-0811 北九州市小倉北区大門 1 丁目 5 - 1	093-563-3221
小倉学生会館	〒 803-0812 北九州市小倉北区室町 3 丁目 3 - 11	093-581-6181

V. 役員等一覧 (平成25年5月29日現在)

【役員】理事：定数 5～7名 現員 7名、監事：定数 2名 現員 2名

役職	氏名	常・非常勤の別	選任区分	摘要
理事長	鹿田磨樹	常勤	2号(評議員)	平成14年10月 理事就任 平成20年3月 理事長就任
副理事長	菊池重昭	常勤	1号(学長)	平成21年4月 理事就任(西日本工業大学学長)
理事	桑原豪士	非常勤	2号(評議員)	平成17年12月 理事就任
理事	西村韶道	非常勤	3号(学識経験者)	平成19年9月 理事就任(TOTO(株)顧問)
理事	小嶋一碩	非常勤	3号(学識経験者)	平成20年3月 理事就任(株)千草代表取締役)
理事	中野昌治	非常勤	3号(学識経験者)	平成21年5月 理事就任(弁護士)
理事	原田康	非常勤	3号(学識経験者)	平成22年4月 理事就任(株)ゼンリン相談役)
監事	永山猛彦	常勤	—	平成22年4月 監事就任
監事	松田融	非常勤	—	平成23年4月 監事就任(公認会計士)

【評議員】 (単位：人)

選任区分	定数	現員
1号 法人職員	3～4	4
2号 卒業生	1	1
3号 学識経験者	7～11	10
合計	11～16	15

教職員数一覧 (平成24年5月1日現在) (単位：人)

教員	147	(うち本務 60、うち兼務 87)
職員	51	(うち本務 43、うち兼務 8)

VI. 設置する学校・学部・学科等の入学定員・学生数などの状況 (平成24年5月1日現在)

【学部】 (単位：人)

学部	区分	学科名	1年	2年	3年	4年	合計
工学部	定員	総合システム工学科	165	165	169	169	668
		デジタルエンジニアリング学科	75	75	77	77	304
		機械システム工学科	-	-	-	-	-
		電気電子情報工学科	-	-	-	-	-
		環境建設学科	-	-	-	-	-
		計	240	240	246	246	972
	現員	総合システム工学科	201	188	230	137	756
		デジタルエンジニアリング学科	52	46	47	48	193
		機械システム工学科	-	-	-	12	12
		電気電子情報工学科	-	-	-	6	6
環境建設学科		-	-	-	1	1	
計	253	234	277	204	968		
デザイン学部	定員	建築学科	75	75	77	77	304
		情報デザイン学科	75	75	80	80	310
		計	150	150	157	157	614
	現員	建築学科	72	69	59	68	268
		情報デザイン学科	49	63	78	75	265
		計	121	132	137	143	533
合計	定員	390	390	403	403	1,586	
	現員	374	366	414	347	1,501	

【大学院 工学研究科（修士）】

（単位：人）

専攻	区分	1年	2年	合計
生産・環境システム専攻	定員	10	10	20
	現員	10	26	36

Ⅶ．平成25年度入試の状況

【学部】

（単位：人）

学部・学科名	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
総合システム工学科	165	323	315	300	181
デジタルエンジニアリング学科	75	48	47	46	32
工学部 計	240	371	362	346	213
建築学科	75	127	124	122	79
情報デザイン学科	75	73	70	68	51
デザイン学部 計	150	200	194	190	130
総合計	390	571	556	536	343

【大学院 工学研究科（修士）】

（単位：人）

専攻名	入学定員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
生産・環境システム専攻	10	14	14	13	11

Ⅷ．平成24年度卒業等の状況

【学部卒業生数】

（単位：人）

学部・学科	平成24年度	総数
工学部	167	14,675
機械システム工学科	3	—
電気電子情報工学科	3	—
環境建設学科	1	—
総合システム工学科	119	—
デジタルエンジニアリング学科	41	—
デザイン学部	111	531
建築学科	55	—
情報デザイン学科	56	—
計	278	15,206

【大学院修了者数】

（単位：人）

工学研究科	平成24年度	総数
生産・環境システム専攻	22	113

Ⅸ．就職・進学状況

1) 就職内定率について（平成25年3月31日現在）

就職希望者比	96.8%（前年度 93.5%）
卒業生比（卒業生数－進学希望者数）	79.1%（前年度 76.5%）

2) 大学院への進学状況について

本学 9名、九州工業大学 1名、長崎大学 1名、熊本大学 1名、山口大学 1名、富山県立大学 1名、早稲田大学 1名
計 15名（前年度 14名）

3) 大企業への内定者について（大企業の定義：資本金3億円以上及び従業員数300名以上）

- 機械工学系：新日鉄住金小倉製鉄所、トヨタプロダクションエンジニアリング、等に計8名
- 電気工学系：九州旅客鉄道、きんでん、中電工、三菱電機ビルテクノサービス、等に計13名
- 情報システム系：JFEスチール西日本製鉄所、NSD、等に計5名
- 環境建築系：大林道路、福田組、等に計3名
- デジタルエンジニアリング学科：TOTO、神戸製鋼所、安川コントロール、等に計6名
- 建築学科：エス・バイ・エル、五洋建設、大豊建設、日成ビルド工業、等に計15名
- 情報デザイン学科：佐川急便、サカイ引越センター、越智産業、マツモト、等に計6名

2 事業の概要

平成22年11月の基本構想から始まった「おばせキャンパス・リニューアル事業」は、平成25年3月の外構工事を以て完了しました。おばせキャンパスのイメージが一新され、新たな発展の基盤となることが期待されます。

さて、平成24年度は、このリニューアル事業を中心に、学生募集の改善を主目的として、様々な分野で改革・改善の事業に取り組みました。残念ながら、平成25年度の学生募集の改善には繋がりませんでした。幾つかの分野で改革のスタートを切ることが出来ました。

一方、財務については、おばせリニューアル事業の影響等により、帰属収支差額は支出超過476百万円となり、4年連続の赤字となりましたが、特殊要因を除く実質帰属収支差額で26百万円の黒字となりました。また、アベノミクスの影響で保有する有価証券の時価が上昇し、評価損が大幅に減少しました。

期初に計画した個別の事業の実施状況は、後述のとおりです。

1) 教育・大学改革

学部学科再編成の検討

学部学科の再編につきましては、平成26年度より工学部デジタルエンジニアリング学科(以下、DE学科という。)の学生募集を停止し、当該学科の収容定員及び教育研究を総合システム工学科で継承することを決定しました。これにより、工学部の入学生確保の安定化と、より総合的な工学教育の充実並びに地域のニーズに応えた人材養成を目指します。

一方、DE学科と同様に学生募集が長期低迷しているデザイン学部情報デザイン学科については、今後本質的な議論を深め、方針を決定します。

教育改革

教養教育については、教職教養センターの設置を決定しました。平成25年度から当センターが中心となって、全学的、組織的な教養教育と教職課程の改善、改革を推進します。

一方、専門教育では、工学部において平成25年度から、工学実験を1年次の必修科目として開講することにしました。初年次から各学科・系の特色ある実験を半期で全て体験することにより、工学への興味、関心を涵養することを目指します。

2) 財政改革

経費削減の取り組みが奏功し、事務局に関わる経費が前期比27百万円の削減となりました。平成25年度は事務局以外の経費削減やメリハリある予算運用を推進し、名目での帰属収支差額の均衡を目指します。

また、平成25年度からの新財務システムの導入を決定し、教職員向けに学内勉強会を計画的に実施しました。当システムの活用により、的確な経営判断に資する財務情報の還元を目指します。

3) 人材育成・事務組織の改革

人材育成等

平成24年8月に、主に若年層を対象としたSD研修会を実施しました。今までの研修スタイルとは異なり、私立大学職員としての基礎知識の理解度確認テストの実施や外部講師によるワークショップ、理事長による私学情勢等の講義、面接など実践的内容で実施しました。また、平成24年11月には、北九州市の助成により本学、九州国際大学、西南女学院大学、九州栄養福祉大学の4大学で合同SD研修会を実施しました。

一方、平成24年12月に事務職員の新規募集を初めて公募により実施し、筆記試験、面接等を経て、平成25年4月付で3名を採用しました。

組織改革

学生サービス向上と業務効率化の観点から、学生課と教務課を統合して学務課として学生窓口を一本化し、留学生業務を一元化するため、国際教育センター事務室をセンター直属に変更しました。当該組織変更に伴い、学園の事務組織規程及び職務権限規程を改正し、事務分掌及び責任の所在を明確にしました。

4) 危機管理体制の整備

管理運営自己評価委員会を中心に危機管理体制の整備に取り組みましたが、マニュアルの制定に至らず、啓蒙活動も実施できませんでした。平成25年度に実用的なマニュアルを制定し、学生等へ配布します。

尚、おばせキャンパスでの防災訓練は、新本館新築工事の関係から、本年度に実施することになりました。

5) 学生募集の改善

平成25年度の学生募集は、DE学科及び情報デザイン学科の大幅な定員割れにより、前年比31名減(定員比▲47名)となりました。地区別の実績では、地元である福岡県は前年度並でしたが、大分県を除く他府県が軒並み減少、特に山口県が前年度の3割程度になる大幅減少となりました。

募集活動については、オープンキャンパスの参加者数が低迷したままとなるなど、従前のやり方から脱却出来ず、結果として地元での成果に繋がりませんでした。平成26年度学生募集については、学生募集対策会議を発展的に解消し、学生募集戦略会議を設置の上、機動的な意思決定と全学一致体制での戦略的な学生募集を強化すると共に、マスコミ媒体を利用した大学広報も強化します。

6) 学生支援の充実

施設の改善

おぼせ新本館新築に伴い、学生支援関連の施設が大きく改善しました。図書館は新本館3階の明るく広々としたスペースを確保して、機能的で落ち着いた空間に生まれ変わり、学生の新しい学習拠点になりました。食堂は約250席を有する近代的な明るい「NIT カフェテリア」となり、地域の方々の利用も期待されます。また、新本館2階に就職活動の拠点とするべく、キャリア支援室を設置しました。

就職支援

就職委員・課員のこまめな対応により、学生の就職活動が活発化し、就職内定率(就職希望者比)は、前年比3.3ポイント増加の96.8%となりました。また、北九州市と北九州活性化協議会の支援のもと、地元の大学とで「北九州地域産業界人材育成フォーラム」を結成し、学生に対する地元企業の紹介、地元企業へ多くの学生がインターンシップに参加し、さらに、企業によるキャリア教育支援として「企業と学生との交流会」を開催しました。

7) 国際教育センターの活動強化

学生募集

最近の日中関係の影響から中国人留学生在が減少し、平成24年度の留学生数は前年度をやや下回りました。平成23年度から始まった文天学院と本学とのダブルディグリーは順調に発展し、平成24年度は環境建設系の3、4年に在籍しています。

なお、中国での現地募集強化のため、新たに現地の高校や日本語学校の計3校と提携しました。

就職支援等

北九州地区の経営者団体主催の経営者と留学生との意見交換会や懇親会、北九州や福岡での留学生対象の合同説明会に参加させ、企業との接点作りを推進するとともに、個別に企業への斡旋を実施しました。結果として、平成24年度卒業の留学生の就職は前年度並となりましたが、大学院進学者が大幅に増加しました。

日本人学生の留学

国際的視野を持った人材を育成するため、日本人学生の海外留学を推進しました。平成24年8月に、初めて韓国国際大学に4人の学生を短期語学留学に派遣し、このうちの2人は平成25年3月から同大学に1年の長期留学しています。

8) おぼせキャンパス本館新築に伴う事務室、図書館等の移転

移転計画に基づき、平成24年12月9日(日)に機能移転を完了し、10日(月)より新館にて業務を開始しました。

9) 創立60周年・開学45周年記念事業

学生コンペによる記念シンボルマークを制作、大学案内をはじめとする印刷物、名刺、バナー等に掲載し、PRを実施しました。また、メインの記念事業である「おぼせキャンパス新本館」の竣工広告を早期に新聞に掲載し、ラジオCMによる広報も展開しました。

10) 産学連携・地域貢献

産学連携として、日産自動車九州株式会社との連携協定を締結し、研究生3名の受入れと共同研究を実施しました。また、新たな地域貢献活動として、地域活性化研究会が中心となった「とよのくに連絡会議」を発足しました。

3 財務の概要

当期の財務の状況について、その概況を報告致します。

I. 平成24年度 収支総括表

1. 資金収支総括表

(単位 千円)

収入の部				
科目	予算	決算	差異	
学生生徒等納付金収入	1,790,000	1,795,381	△	5,381
手数料収入	21,000	23,292	△	2,292
寄付金収入	19,000	17,200		1,800
補助金収入	304,250	305,389	△	1,139
国庫補助金収入	304,250	301,330		2,920
地方公共団体補助金収入	0	4,059	△	4,059
資産運用収入	85,000	101,931	△	16,931
資産売却収入	402,339	402,339		0
事業収入	45,000	34,275		10,725
雑収入	66,000	66,376	△	376
小計	2,732,589	2,746,183	△	13,594
前受金収入	204,507	192,735		11,772
その他の収入	278,579	242,213		36,365
資金収支調整勘定	△ 288,274	△ 293,941		5,667
前年度繰越支払資金	2,380,104	2,380,104		
収入の部合計	5,307,505	5,267,295		40,210
支出の部				
科目	予算	決算	差異	
人件費支出	981,177	956,095		25,082
教育研究経費支出	924,831	870,184		54,647
管理経費支出	189,758	168,671		21,087
施設関係支出	1,184,800	1,169,015		15,785
設備関係支出	152,970	127,875		25,095
小計	3,433,536	3,291,840		141,696
資産運用支出	500,000	538,611	△	38,611
その他の支出	130,920	121,207		9,713
〔予備費〕	1,934			1,934
資金支出調整勘定	△ 36,827	△ 36,183	△	645
次年度繰越支払資金	1,277,942	1,351,819	△	73,877
支出の部合計	5,307,505	5,267,295		40,210

当初見込みより、学生生徒等納付金及び資金運用収入が増加しました。

予算執行段階より、節減に努め、当初見込みより支出が少なくすみました。

当初見込みより収入が増加し、支出が抑制できたため、次年度繰越支払資金が増加しました。

(注) 1. 千円未満は個々に四捨五入
2. 資産運用の特定資産(預金)については収支相殺

2. 消費収支総括表

(単位 千円)

消費収入の部				
科目	予算	決算	差異	
学生生徒等納付金	1,790,000	1,795,381	△	5,381
手数料	21,000	23,292	△	2,292
寄付金	19,000	17,695		1,305
補助金	304,250	305,389	△	1,139
国庫補助金	304,250	301,330		2,920
地方公共団体補助金	0	4,059	△	4,059
資産運用収入	85,000	101,931	△	16,931
資産売却差額	0	1,930	△	1,930
事業収入	45,000	34,275		10,725
雑収入	66,000	66,377	△	377
帰属収入合計	2,330,250	2,346,270	△	16,020
消費収入の部合計	2,330,250	2,346,270	△	16,020
消費支出の部				
科目	予算	決算	差異	
人件費	966,690	947,756		18,934
教育研究経費	1,244,831	1,182,735		62,096
(うち、減価償却額)	(320,000)	(311,965)	(8,035)
管理経費	198,758	176,477		22,281
(うち、減価償却額)	(9,000)	(7,741)	(1,259)
資産処分差額	463,792	504,063	△	40,271
徴収不能引当金繰入額	11,133	11,133		0
〔予備費〕	1,396			1,396
消費支出の部合計	2,886,600	2,822,164		64,436
当年度消費支出超過額	556,350	475,894		
前年度繰越消費支出超過額	964,621	964,621		
基本金取崩額	575,000	389,305		
翌年度繰越消費支出超過額	945,971	1,051,210		

帰属収支差額は、当初予算比より改善されたものの、おぼせ事業により、大幅な支出超過となりましたが、特殊要因を除いた実質ベースでは、黒字です。

(注) 1. 千円未満は個々に四捨五入

Ⅱ. 平成24年度 消費収支総括表(前年度比)

(単位 千円)

消費収入の部			
科目	平成24年度決算	平成23年度決算	増減
学生生徒等納付金	1,795,381	1,742,569	52,812
手数料	23,292	23,119	173
寄付金	17,695	18,592	△ 896
補助金	305,389	360,349	△ 54,960
国庫補助金	301,330	346,908	△ 45,578
地方公共団体補助金	4,059	13,441	△ 9,382
資産運用収入	101,931	89,889	12,042
資産売却差額	1,930	4,745	△ 2,815
事業収入	34,275	37,739	△ 3,464
雑収入	66,377	148,803	△ 82,427
帰属収入合計	2,346,270	2,425,804	△ 79,534
消費収入の部合計	2,346,270	2,425,804	△ 79,534
消費支出の部			
科目	平成24年度決算	平成23年度決算	増減
人件費	947,756	1,007,613	△ 59,857
教育研究経費	1,182,735	1,168,920	13,814
(うち、減価償却額)	(311,965)	(365,851)	(△53,886)
管理経費	176,477	180,592	△ 4,115
(うち、減価償却額)	(7,741)	(9,093)	(△1,352)
資産処分差額	504,063	166,449	337,614
徴収不能額	0	7,618	△ 7,618
徴収不能引当金繰入額	11,133	13,270	△ 2,137
[予備費]	0		0
消費支出の部合計	2,822,164	2,544,462	277,702
当年度消費支出超過額	475,894	118,657	
前年度繰越消費支出超過額	964,621	861,783	
基本金取崩額	389,305	15,819	
翌年度繰越消費支出超過額	1,051,210	964,621	

国庫特別補助金及び地方公共団体からの補助金が減少しました。

資産運用の結果、受取利息配当金が増加しました。

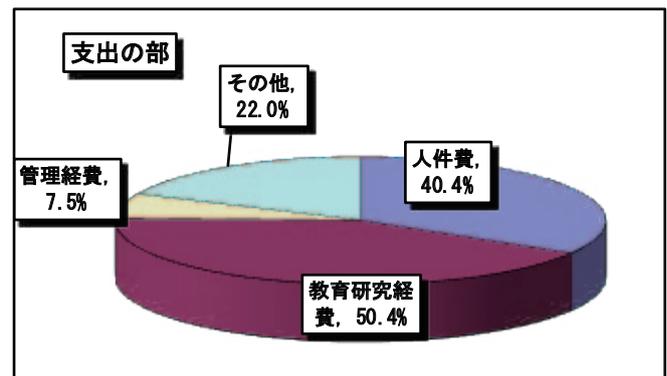
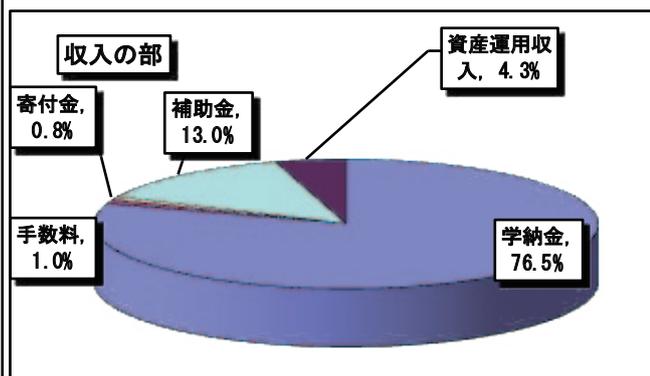
私学退職金財団交付金の収入減少です。

おぼせ本館新築工事に伴う建物取り壊しにより、減価償却費が減少しました。

おぼせ本館新築事業に伴う建物取り壊しによる除却差額及び有価証券評価差額により増加しました。

(注) 千円未満は個々に四捨五入

平成24年度 財務比率(帰属収入を100とした場合の比率)



Ⅲ. 貸借対照表

平成25年 3月31日

(単位 千円)

資産の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
固定資産	12,535,749	11,330,516	1,205,234	
有形固定資産	8,695,587	8,182,543	513,044	
土 地	1,269,131	1,269,131	0	
建 物	6,170,882	5,492,715	678,167	
構 築 物	255,805	114,342	141,463	
教育研究用機器備品	312,501	254,996	57,505	
図 書	634,619	664,949	△	30,330
建設仮勘定	0	329,927	△	329,927
そ の 他	52,650	56,483	△	3,834
その他の固定資産	3,840,162	3,147,973	692,189	
長期貸付金	5,920	10,123	△	4,204
減価償却引当特定資産	2,100,000	2,100,000	0	
退職給与引当特定資産	569,031	577,390	△	8,359
有価証券及び定期預金	1,101,000	401,000	700,000	
そ の 他	64,211	59,459	4,752	
流動資産	1,449,359	3,162,028	△ 1,712,669	
現金預金	1,351,819	2,380,104	△	1,028,285
未収入金	84,350	165,471	△	81,122
短期貸付金	5,033	5,015	19	
有価証券	0	602,831	△	602,831
そ の 他	8,156	8,607	△	451
合 計	13,985,108	14,492,544	△ 507,436	

おぼせ本館新築事業に伴い、資産が増加しました。

前年度の建設仮勘定を、建物や構築物に振替えました。

償還分の短期資産を長期有価証券・定期預金に一部振替ました。

負債の部、基本金の部、消費収支差額の部				
科 目	本年度末	前年度末	増 減	
固定負債	1,457,931	1,577,390	△ 119,459	
長期借入金	888,880	1,000,000	△	111,120
退職給与引当金	569,051	577,390	△	8,339
流動負債	414,737	326,820	87,917	
短期借入金	111,120	0	111,120	
前 受 金	192,735	204,507	△	11,772
そ の 他	110,882	122,313	△	11,431
負債の部合計	1,872,668	1,904,210	△ 31,542	
第1号基本金	12,998,650	13,387,955	△	389,305
第4号基本金	165,000	165,000	0	
基本金の部合計	13,163,650	13,552,955	△ 389,305	
翌年度繰越消費支出超過額	1,051,210	964,621	86,589	
消費収支差額の部合計	△ 1,051,210	△ 964,621	△ 86,589	
負債、基本金、消費収支差額の合計	13,985,108	14,492,544	△ 507,436	

私学事業団借入金の返済分です。

本年度に増加した消費支出超過額です。

【参考】

正 味 財 産	12,112,440	12,588,334	△	475,894
---------	------------	------------	---	---------

- (注) 1. 千円未満は個々に四捨五入
 2. 減価償却累計額の合計額 4,293,650千円(前年度5,205,412千円)
 3. 徴収不能引当金計上額 21,670千円(未収入金等の徴収不能に備えるため)
 4. 担保に供されている資産 土地: 379,970千円 建物: 3,691,281千円
 5. 退職給与引当金の額の算定方法は、期末要支給額706,450千円の100%を基にして、私立大学退職金財団掛金・交付額との差額を加減した金額を計上
 6. 通常の貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リースは次の通り
 リース料総額8,213千円 未経過リース料期末残高3,077千円
 7. 減価償却引当資産・退職給与引当特定資産及び有価証券のうち、有価証券保有金額は3,057,693千円で、年度末の時価総額は3,002,609千円であり、計上総額より時価額が55,083千円下回っている
 8. 有価証券は取得価格で評価するが、期末日の時価が取得価格より30%以上下落し、かつその回復の可能性を合理的に説明出来ない場合は、その時価を取得価格とする
 9. 本学園が債務保証を行っているものは教職員の銀行借入金1,543千円
 10. 正味財産は、資産の部合計－負債の部合計の金額

IV. 財産目録

I. 資産総額	13,985,108 千円
内、(一) 基本財産	8,757,762 千円
(二) 運用財産	5,227,346 千円
II. 負債総額	1,872,668 千円
III. 正味財産	12,112,440 千円

科 目	平成24年度末	
I. 資産額		
一 基本財産		
1 土地		
おばせキャンパス	142,374 m ²	784,081 千円
小倉キャンパス	996 m ²	485,050 千円
2 建 物		
校舎等(おばせキャンパス)	36,158 m ²	3,705,050 千円
校舎等(小倉キャンパス)	12,503 m ²	2,465,832 千円
3 構築物 (おばせキャンパス)		255,805 千円
4 教育研究用機器備品		312,501 千円
5 その他の機器備品		50,337 千円
6 図 書	138,314 冊	634,619 千円
7 その他		64,487 千円
計		8,757,762 千円
二 運用財産		
1 現金預金		1,351,819 千円
2 減価償却引当特定資産		2,100,000 千円
3 退職給与引当特定資産		569,031 千円
4 定期預金		500,000 千円
5 有価証券		601,000 千円
6 貸付金		10,953 千円
7 未収入金		84,350 千円
8 その他		10,193 千円
計		5,227,346 千円
合 計		13,985,108 千円
II. 負債額		
一 固定負債		
1 長期借入金		888,880 千円
2 退職給与引当金		569,051 千円
二 流動負債		
1 短期借入金		111,120 千円
2 前受金		192,735 千円
3 その他		110,882 千円
合 計		1,872,668 千円

V. 経年比較(平成20年度～平成24年度)

1. 資金収支総括表

(単位 千円)

収入の部					
科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
学生生徒等納付金収入	1,759,942	1,721,109	1,750,181	1,742,569	1,795,381
手数料収入	23,090	24,138	22,807	23,119	23,292
寄付金収入	30,400	26,632	15,900	17,090	17,200
補助金収入	331,038	338,627	339,307	360,349	305,389
国庫補助金収入	330,155	337,535	338,079	346,908	301,330
地方公共団体補助金収入	882	1,092	1,228	13,441	4,059
資産運用収入	98,154	78,161	79,013	89,889	101,931
資産売却収入	326,457	92,690	0	800	402,339
事業収入	8,763	39,472	37,296	37,739	34,275
雑収入	119,678	69,257	86,540	148,803	66,376
小計	2,697,522	2,390,086	2,331,043	2,420,358	2,746,183
借入金等収入	0	0	0	1,000,000	0
前受金収入	191,287	217,918	202,195	204,507	192,735
その他の収入	204,243	225,232	162,825	216,046	242,213
資金収入調整勘定	△ 310,023	△ 267,454	△ 294,683	△ 373,009	△ 293,941
前年度繰越支払資金	2,075,765	1,990,856	2,434,343	2,102,740	2,380,104
収入の部合計	4,858,795	4,556,638	4,835,724	5,570,642	5,267,295
支出の部					
科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
人件費支出	1,046,847	1,019,062	1,029,645	1,060,645	956,095
教育研究経費支出	711,039	731,372	789,461	803,070	870,184
管理経費支出	148,371	171,191	178,315	171,499	168,671
施設関係支出	766,444	9,461	13,545	330,653	1,169,015
設備関係支出	84,648	38,174	33,523	50,069	127,875
小計	2,757,348	1,969,260	2,044,489	2,415,935	3,291,840
資産運用支出	55,659	50,000	585,282	677,268	538,611
その他の支出	86,100	140,184	145,376	134,101	121,207
資金支出調整勘定	△ 31,168	△ 37,149	△ 42,163	△ 36,767	△ 36,183
次年度繰越支払資金	1,990,856	2,434,343	2,102,740	2,380,104	1,351,819
支出の部合計	4,858,795	4,556,638	4,835,724	5,570,642	5,267,295

- (注) 1. 千円未満は個々に四捨五入
2. 資産運用の特定資産(預金)については、収支相殺

2. 消費収支総括表

(単位 千円)

消費収入の部					
科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
学生生徒等納付金	1,759,942	1,721,109	1,750,181	1,742,569	1,795,381
手数料	23,090	24,138	22,807	23,119	23,292
寄付金	33,413	26,769	19,523	18,592	17,695
補助金	331,038	338,627	339,307	360,349	305,389
国庫補助金	330,155	337,535	338,079	346,908	301,330
地方公共団体補助金	882	1,092	1,228	13,441	4,059
資産運用収入	98,154	78,161	79,013	89,889	101,931
資産売却差額	0	12,854	0	4,745	1,930
事業収入	8,763	39,472	37,296	37,739	34,275
雑収入	119,678	69,257	86,540	148,803	66,377
帰属収入合計	2,374,078	2,310,389	2,334,666	2,425,804	2,346,270
基本金組入額合計	△ 451,949	0	0	0	0
消費収入の部合計	1,922,129	2,310,389	2,334,666	2,425,804	2,346,270
消費支出の部					
科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
人件費	1,043,796	1,004,095	1,191,588	1,007,613	947,756
教育研究経費	1,089,538	1,133,263	1,178,268	1,168,920	1,182,735
(うち、減価償却額)	(378,499)	(401,890)	(388,806)	(365,851)	(311,965)
管理経費	159,910	180,692	188,213	180,592	176,477
(うち、減価償却額)	(11,539)	(9,502)	(9,898)	(9,093)	(7,741)
資産処分差額	55,659	50,858	52,561	166,449	504,063
徴収不能額	3,473	2,945	8,469	7,618	0
徴収不能引当金繰入金	6,600	6,920	2,960	13,270	11,133
消費支出の部合計	2,358,974	2,378,773	2,622,057	2,544,462	2,822,164
当年度消費支出超過額	436,846	68,384	287,391	118,657	475,894
前年度繰越消費支出超過額	189,179	626,025	597,610	861,783	964,621
基本金取崩額	0	96,799	23,219	15,819	389,305
翌年度繰越消費支出超過額	626,025	597,610	861,783	964,621	1,051,210

- (注) 1. 千円未満は個々に四捨五入

3. 貸借対照表

(単位 千円)

資産の部					
科 目	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末
固定資産	11,722,377	11,291,578	11,274,312	11,330,516	12,535,749
有形固定資産	9,047,379	8,605,095	8,259,110	8,182,543	8,695,587
土地	1,348,966	1,269,131	1,269,131	1,269,131	1,269,131
建築物	6,394,229	6,114,848	5,842,365	5,492,715	6,170,882
構築物	192,550	160,181	135,452	114,342	255,805
教育研究用機器備品	380,566	329,303	285,039	254,996	312,501
図書	658,215	662,629	666,535	664,949	634,619
建設仮勘定	0	0	0	329,927	0
その他	72,854	69,002	60,587	56,483	52,650
その他の固定資産	2,674,998	2,686,483	3,015,202	3,147,973	3,840,162
長期貸付金	10,676	16,384	18,061	10,123	5,920
減価償却引当特定資産	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000	2,100,000
退職給与引当特定資産	500,000	500,000	630,422	577,390	569,031
有価証券及び定期預金	1,000	1,000	202,280	401,000	1,101,000
その他	63,323	69,099	64,439	59,459	64,211
流動資産	2,126,743	2,527,245	2,394,195	3,162,028	1,449,359
現金預金	1,990,856	2,434,343	2,102,740	2,380,104	1,351,819
未収入金	124,204	77,451	77,700	165,471	84,350
短期貸付金	4,277	4,273	3,970	5,015	5,033
有価証券	0	0	201,020	602,831	0
その他	7,406	11,178	8,765	8,607	8,156
合計	13,849,120	13,818,823	13,668,507	14,492,544	13,985,108

負債の部, 基本金の部, 消費収支差額の部					
科 目	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末
固定負債	483,446	468,479	630,422	1,577,390	1,457,931
長期借入金	0	0	0	1,000,000	888,880
退職給与引当金	483,446	468,479	630,422	577,390	569,051
流動負債	302,908	355,962	331,094	326,820	414,737
短期借入金	0	0	0	0	111,120
前受金	191,287	217,918	202,195	204,507	192,735
その他	111,620	138,044	128,899	122,313	110,882
負債の部合計	786,353	824,441	961,516	1,904,210	1,872,668
第1号基本金	13,523,791	13,426,993	13,403,774	13,387,955	12,998,650
第4号基本金	165,000	165,000	165,000	165,000	165,000
基本金の部合計	13,688,791	13,591,993	13,568,774	13,552,955	13,163,650
翌年度繰越消費支出超過額	626,025	597,610	861,783	964,621	1,051,210
消費収支差額の部合計	△ 626,025	△ 597,610	△ 861,783	△ 964,621	△ 1,051,210
負債, 基本金, 消費収支差額の合計	13,849,120	13,818,823	13,668,507	14,492,544	13,985,108

【参考】

正味財産	13,062,767	12,994,382	12,706,991	12,588,334	12,112,440
------	------------	------------	------------	------------	------------

VI. 主な財務比率(平成20年度～平成24年度)

1. 消費収支関係比率

比率名	算式	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度
帰属収支差額比率	$\frac{\text{帰属収入}-\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	0.6%	-3.0%	-12.3%	-4.9%	-20.3%
消費収支比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{消費収入}}$	122.7%	103.0%	112.3%	104.9%	120.3%
学生生徒等納付金比率	$\frac{\text{学生生徒等納付金}}{\text{帰属収入}}$	74.1%	74.5%	75.0%	71.8%	76.5%
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	44.0%	43.5%	51.0%	41.5%	40.4%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	45.9%	49.1%	50.5%	48.2%	50.4%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	6.7%	7.8%	8.1%	7.4%	7.5%
借入金等利息比率	$\frac{\text{借入金等利息}}{\text{帰属収入}}$	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	59.3%	58.3%	68.1%	57.8%	52.8%
減価償却費比率	$\frac{\text{減価償却費}}{\text{消費支出}}$	16.5%	17.3%	15.2%	14.7%	11.3%

2. 貸借対照表関係比率

比率名	算式	平成 20年度	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	702.1%	710.0%	723.1%	967.5%	349.5%
負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{自己資金}}$	6.0%	6.3%	7.6%	15.1%	15.5%
自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資金}}{\text{総資金}}$	94.3%	94.0%	93.0%	86.9%	86.6%
基本金比率	$\frac{\text{基本金}}{\text{基本金要組入額}}$	100.0%	100.0%	100.1%	100.0%	100.0%
固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}}$	84.6%	81.7%	82.5%	78.2%	89.6%
流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}}$	15.4%	18.3%	17.5%	21.8%	10.4%
総負債比率	$\frac{\text{総負債}}{\text{総資産}}$	5.7%	6.0%	7.0%	13.1%	13.4%
前受金保有率	$\frac{\text{現金預金}}{\text{前受金}}$	1040.8%	1117.1%	1040.0%	1163.8%	701.4%
減価償却比率	$\frac{\text{減価償却累計額}}{\text{減価償却資産取得価格(図書を除く)}}$	38.9%	41.9%	44.9%	46.8%	38.7%

※ 自己資金＝基本金＋消費収支差額 総資金＝総負債＋基本金＋消費収支差額

監事監査報告書

平成25年5月14日

学校法人 西日本工業学園
理事会 御中
評議員会 御中

学校法人西日本工業学園

監事

永山 猛彦 

監事

松田 融 

私たち監事は、私立学校法第37条第3項および学校法人西日本工業学園寄付行為第15条の規定に基づき、学校法人西日本工業学園の平成24年度（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）における学校法人の業務および財産の状況について監査を行いましたので、以下の通り報告いたします。

記

1. 監査の方法の概要

私たち監事は、理事会に出席し、理事、法人本部長等から業務の執行状況を聴取するとともに関係書類を閲覧し、業務および財産の状況を監査いたしました。また、会計監査人から監査状況の報告を受け、計算書類等について検討を加えました。

2. 監査の結果

- (1) 学校法人の業務に対する決定および執行は適切であり、不正の行為又は法令若しくは寄付行為に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 計算書類等（財産目録、貸借対照表および収支計算書）は、学校法人の財産の状況および経営の状況を正しく示しているものと認めます。

以上

資 金 収 支 計 算 書

平成24年 4月 1日から

平成25年 3月31日まで

<< 総括表 >>

(単位：円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	1,790,000,000	1,795,381,100	△ 5,381,100
手数料収入	21,000,000	23,291,690	△ 2,291,690
寄付金収入	19,000,000	17,200,000	1,800,000
補助金収入	304,250,000	305,389,019	△ 1,139,019
国庫補助金収入	304,250,000	301,330,000	2,920,000
地方公共団体補助金収入	0	4,059,019	△ 4,059,019
資産運用収入	85,000,000	101,931,435	△ 16,931,435
資産売却収入	402,339,000	600,000,000	△ 197,661,000
事業収入	45,000,000	34,274,828	10,725,172
雑収入	66,000,000	66,376,329	△ 376,329
前受金収入	204,507,000	192,735,000	11,772,000
その他の収入	278,578,567	644,552,077	△ 365,973,510
資金収入調整勘定	△ 288,274,020	△ 293,940,942	5,666,922
前年度繰越支払資金	2,380,104,157	2,380,104,157	
収入の部合計	5,307,504,704	5,867,294,693	△ 559,789,989
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	981,176,940	956,094,578	25,082,362
教育研究経費支出	924,831,081	870,183,750	54,647,331
管理経費支出	189,758,151	168,671,224	21,086,927
施設関係支出	1,184,800,000	1,169,015,283	15,784,717
設備関係支出	152,970,000	127,874,994	25,095,006
資産運用支出	500,000,000	1,138,611,000	△ 638,611,000
その他の支出	130,919,978	121,207,171	9,712,807
[予 備 費]	(18,066,172) 1,933,828		1,933,828
資金支出調整勘定	△ 36,827,359	△ 36,182,656	△ 644,703
次年度繰越支払資金	1,277,942,085	1,351,819,349	△ 73,877,264
支出の部合計	5,307,504,704	5,867,294,693	△ 559,789,989

注) 予備費の使用額18,066,172円は、人件費支出1,386,940円、教育研究費支出14,551,081円、管理経費支出2,128,151円である。

消 費 収 支 計 算 書

平成24年 4月 1日から

平成25年 3月31日まで

<< 総括表 >>

(単位：円)

消 費 収 入 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学 生 生 徒 等 納 付 金	1,790,000,000	1,795,381,100	△ 5,381,100
手 数 料	21,000,000	23,291,690	△ 2,291,690
寄 付 金	19,000,000	17,695,405	1,304,595
補 助 金	304,250,000	305,389,019	△ 1,139,019
国庫補助金	304,250,000	301,330,000	2,920,000
地方公共団体補助金	0	4,059,019	△ 4,059,019
資 産 運 用 収 入	85,000,000	101,931,435	△ 16,931,435
資 産 売 却 差 額	0	1,930,000	△ 1,930,000
事 業 収 入	45,000,000	34,274,828	10,725,172
雑 収 入	66,000,000	66,376,539	△ 376,539
帰 属 収 入 合 計	2,330,250,000	2,346,270,016	△ 16,020,016
消 費 収 入 の 部 合 計	2,330,250,000	2,346,270,016	△ 16,020,016
消 費 支 出 の 部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人 件 費	966,690,000	947,755,897	18,934,103
教 育 研 究 経 費	1,244,831,081	1,182,734,688	62,096,393
(うち、減価償却額)	(320,000,000)	(311,965,038)	(8,034,962)
管 理 経 費	198,758,151	176,477,376	22,280,775
(うち、減価償却額)	(9,000,000)	(7,741,052)	(1,258,948)
資 産 処 分 差 額	463,792,000	504,062,665	△ 40,270,665
徴収不能引当金繰入額	11,133,200	11,133,200	0
[予 備 費]	(18,604,432) 1,395,568	/	1,395,568
消 費 支 出 の 部 合 計	2,886,600,000	2,822,163,826	64,436,174
当 年 度 消 費 支 出 超 過 額	556,350,000	475,893,810	/
前 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	964,620,962	964,620,962	/
基 本 金 取 崩 額	575,000,000	389,305,008	/
翌 年 度 繰 越 消 費 支 出 超 過 額	945,970,962	1,051,209,764	/

注) 予備費の使用額18,604,432円は、教育研究経費14,551,081円、管理経費2,128,151円、資産処分差額792,000円、徴収不能引当金1,133,200円である。

資産処分差額の内、退職給与引当特定資産評価差額43,770,000円は、保有していた一部社債の期末時価評価が30%以上下落したため、評価差額を計上したものの。

貸借対照表

平成25年3月31日

<< 総括表 >>

(単位:円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	12,535,749,388	11,330,515,734	1,205,233,654
有形固定資産	8,695,587,271	8,182,543,074	513,044,197
土地	1,269,130,501	1,269,130,501	0
建物	6,170,881,996	5,492,715,051	678,166,945
構築物	255,804,798	114,341,769	141,463,029
教育研究用機器備品	312,501,063	254,996,099	57,504,964
図書	634,619,313	664,949,485	△ 30,330,172
建設仮勘定	0	329,926,866	△ 329,926,866
その他	52,649,600	56,483,303	△ 3,833,703
その他の固定資産	3,840,162,117	3,147,972,660	692,189,457
長期貸付金	5,919,778	10,123,293	△ 4,203,515
減価償却引当特定資産	2,100,000,000	2,100,000,000	0
退職給与引当特定資産	569,031,000	577,390,000	△ 8,359,000
有価証券及び定期預金	1,101,000,000	401,000,000	700,000,000
その他	64,211,339	59,459,367	4,751,972
流動資産	1,449,358,884	3,162,028,145	△ 1,712,669,261
現金預金	1,351,819,349	2,380,104,157	△ 1,028,284,808
未収入金	84,349,702	165,471,300	△ 81,121,598
短期貸付金	5,033,390	5,014,648	18,742
有価証券	0	602,831,000	△ 602,831,000
その他	8,156,443	8,607,040	△ 450,597
合 計	13,985,108,272	14,492,543,879	△ 507,435,607

負債の部, 基本金の部, 消費収支差額の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定負債	1,457,931,411	1,577,390,092	△ 119,458,681
長期借入金	888,880,000	1,000,000,000	△ 111,120,000
退職給与引当金	569,051,411	577,390,092	△ 8,338,681
流動負債	414,736,822	326,819,938	87,916,884
前受金	192,735,000	204,507,000	△ 11,772,000
その他	222,001,822	122,312,938	99,688,884
負債の部合計	1,872,668,233	1,904,210,030	△ 31,541,797
第1号基本金	12,998,649,803	13,387,954,811	△ 389,305,008
第4号基本金	165,000,000	165,000,000	0
基本金の部合計	13,163,649,803	13,552,954,811	△ 389,305,008
翌年度繰越消費支出超過額	1,051,209,764	964,620,962	86,588,802
消費収支差額の部合計	△ 1,051,209,764	△ 964,620,962	△ 86,588,802
負債の部, 基本金の部, 消費収支差額の合計	13,985,108,272	14,492,543,879	△ 507,435,607

【参考】

正味財産	12,112,440,039	12,588,333,849	△ 475,893,810
------	----------------	----------------	---------------

- (注) 1. 徴収不能引当金計上額 21,670,000円(未入金等の徴収不能に備えるため)
 2. 担保に供されている資産 土地: 379,969,555円 建物: 3,691,280,922円
 3. 退職給与引当金の額の算定方法は、期末要支給額706,450,430円の100%を基にして、私立大学退職金財団掛金・交付額との差額を加減した金額を計上
 4. 通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リースは次の通り
 リース料総額8,212,680円 未経過リース料期末残高3,077,340円
 5. 減価償却引当資産・退職給与引当特定資産及び有価証券のうち、有価証券保有金額は3,057,692,771円で、年度末の時価総額は3,002,609,381円であり、計上総額より時価額が55,083,390円下回っている
 6. 有価証券は取得価格で評価するが、期末日の時価が取得価格より30%以上下落し、かつその回復の可能性を合理的に説明出来ない場合は、その時価を取得価格とする。
 7. 本学園が債務保証を行っているものは教職員の銀行借入金1,543,192円
 8. 正味財産は、資産の部合計－負債の部合計の金額

財 産 目 録

<<総括表>>

I. 資産総額	13,985,108,272 円
内、(一) 基本財産	8,757,761,975 円
(二) 運用財産	5,227,346,297 円
II. 負債総額	1,872,668,233 円
III. 正味財産	12,112,440,039 円

科 目	平成25年3月31日	
I. 資産額		
一 基本財産		
1 土地		
おばせキャンパス	142,374 m ²	784,080,501 円
小倉キャンパス	996 m ²	485,050,000 円
2 建 物		
校舎等(おばせキャンパス)	36,158 m ²	3,705,049,613 円
校舎等(小倉キャンパス)	12,503 m ²	2,465,832,383 円
3 構築物 (おばせキャンパス)		255,804,798 円
4 教育研究用機器備品		312,501,063 円
5 その他の機器備品		50,337,070 円
6 図 書	138,314 冊	634,619,313 円
7 その他		64,487,234 円
計		8,757,761,975 円
二 運用財産		
1 現金預金		1,351,819,349 円
2 減価償却引当特定資産		2,100,000,000 円
3 退職給与引当特定資産		569,031,000 円
4 定期預金		500,000,000 円
5 有価証券		601,000,000 円
6 貸付金		10,953,168 円
7 未収入金		84,349,702 円
8 その他		10,193,078 円
計		5,227,346,297 円
資 産 総 額 合 計		13,985,108,272 円
II. 負債額		
一 固定負債		
1 長期借入金		888,880,000 円
2 退職給与引当金		569,051,411 円
二 流動負債		
1 前受金		192,735,000 円
2 短期借入金		111,120,000 円
3 その他		110,881,822 円
負 債 総 額 合 計		1,872,668,233 円